

ゆきまち

雪待の庭「薄雪」

うすゆき

/ Snow Pallet 14

休館日 月曜日(月曜祝日の場合、その翌平日)

開館時間 午前9時30分ー午後5時(最終入場は閉館の30分前)

会場 中庭展示スペース

観覧料 一般300(240)円、高大生200(140)円、中学生以下無料

※()内は10名以上の団体料金

※観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。

※常設展示・企画展・収藏品展もあわせてご覧いただけます。

※年間観覧券でもご覧いただけます。

※11月3日は無料観覧日

中庭展示 vol.17 澁谷俊彦

2021.10.9 Sat. — 2022.3.13 Sun.

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9-7
Tel : 0144-35-2550 / Fax : 0144-34-0408
<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>



雪待の庭「薄雪」

ゆきまち

うすゆき

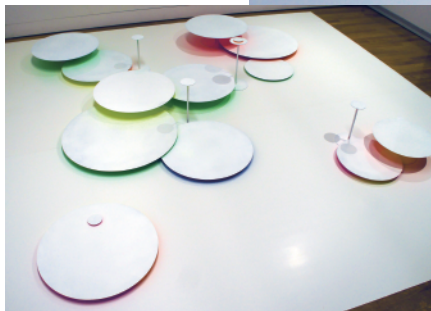
中庭展示 vol.17 澁谷俊彦

「中庭展示-Court Installation」は、当館の中庭展示スペースにおいて、その空間を活用したインスタレーション（架設芸術）を紹介するシリーズ企画です。第17回目となる今回は、冬や雪、自然や大地などから着想を得た作品を制作する澁谷俊彦（1960～）の手がけるシリーズ「Snow Pallet」（2011～）の新作を紹介します。太陽光や積雪量などの自然現象を援用する同シリーズは、白い鉄製のオブジェの裏面に塗布された蛍光塗料が太陽光の反射によって雪面に鮮やかな色彩を表出させる、北国ならではのプロジェクトとなります。この機会に天候や時の移り変わりによって表情を変える、澁谷の軽やかで洗練された作品世界をお楽しみください。



Snow Pallet (3) 2020年札幌パークホテル中庭

/ Snow Pallet 14



《White Garden》2015年 北海道立帯広美術館



《Water Pallet》2014年 札幌芸術の森 野外美術館

通常は札幌周辺を拠点としたプロジェクトですが、今回は積雪の少ない地域での Snow Pallet の設置となります。一冬を通じて何度か降り積もる雪を待つ庭です。積雪の無い状態でも十分鑑賞できるオブジェであり、また積もった雪によってその景色をカラフルに変えます。雪乞いのため、オブジェの何本かは願いを込めて空へ向かって伸びました。

雪が降ったら、雪が積もったら、ぜひお越しください。空を見上げる「雪待の庭・薄雪」がお待ちしております。

澁谷俊彦



澁谷俊彦 プロフィール

1960年室蘭市生まれ。札幌市在住。06年から“絵画の境界線をめぐる新展開”として、モノタイプ版画からインスタレーションへ移行。11年からは、冬や雪、大地と自然、北海道の歴史などを創作の背景としながら、地域性に主眼を置く作品制作を続ける。北海道文化奨励賞（2017）など受賞歴多数。

【愛称：あみゆー】

苫小牧市美術博物館

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号
Tel : 0144-35-2550 / Fax : 0144-34-0408

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

www.facebook.com/tomakomai.museum

@tomakomai_amyu

アクセス ●バス 苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前」「郊外線(静内行、平取行)」、のりば②から「21番」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約5分、料金210円)※下車後徒歩約5分 ●自家用車 国道276号(支笏湖通)と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫中野支店」かど)を港方向へ曲がり、交差点の次の信号を右折。出光カルチャーパーク内に駐車場(料金無料、約50台駐車可)があります。

